

# サステナブルなまちづくりに向けて デジタルによるサービスの高度化

2022/8/26

株式会社 日立製作所 執行役専務  
社会ビジネスユニットCEO

永野 勝也

# Contents

---

1. 社会の変化とサステナブルな社会の実現
2. 日立の考えるスマートシティ
3. デジタル・データ活用によるサービスの高度化
4. さいごに

---

# 1. 社会の変化とサステナブルな社会の実現

気候変動



少子高齢化



エネルギー  
価格高騰



コロナ禍



## データとテクノロジーでサステナブルな社会を実現して人々の幸せを支える



お客様の業務や社会インフラのDXを推進

---

## 2. 日立の考えるスマートシティ



## 私が私らしく生きられる社会

公共×民間×地域が連携してスマートな社会を実現し、人の暮らし・環境を通して、人の幸せ・QOL向上に貢献します



人の暮らしに寄り添い  
QOL向上に貢献



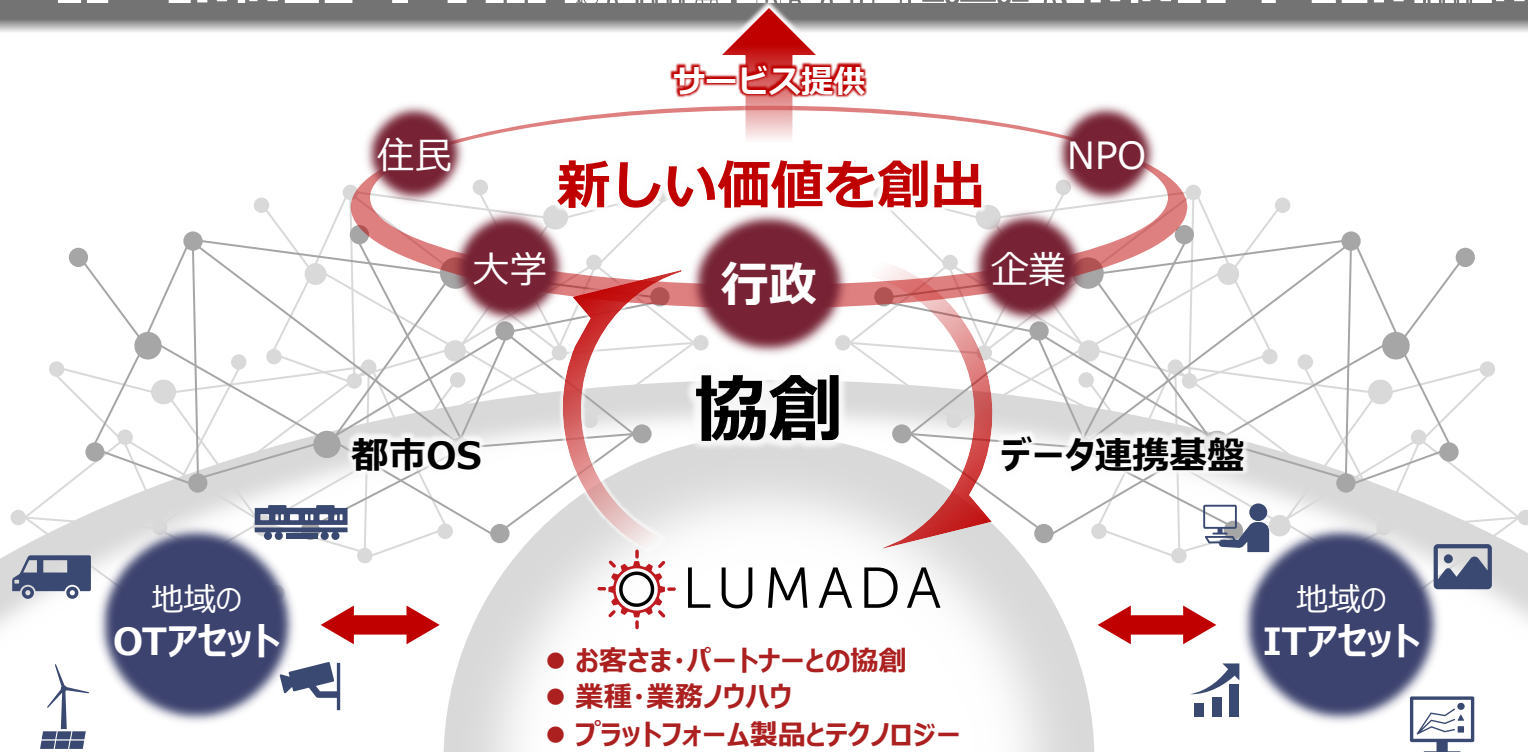
人をとりまく環境を通して  
QOL向上に貢献

## 映像 私が私らしく生きられる未来の社会 (4:55)

[https://www.youtube.com/watch?v=O05XEHoLS\\_U&list=TLGGGU0CLO4vtCYxMDA4MiAvMa&t=244s](https://www.youtube.com/watch?v=O05XEHoLS_U&list=TLGGGU0CLO4vtCYxMDA4MiAvMa&t=244s)



私が私らしく生きられる社会



---

## 3. デジタル・データ活用によるサービス高度化

私が私らしく生きられる社会

## スマートシティサービス

行政

ヘルスケア

安心・安全

移動・  
モビリティ

観光

支払い

食・農業

環境・  
エネルギー

### 行政サービスのDX

効果の見える化・予測分析

サービスの質向上  
将来施策の検討

### 移動のDX

複数事業者サービスの連携、  
リアルタイムの状況可視化

利用者の行動変容・混雑解消

### 社会インフラのDX

デジタルで安定運用

電力安定供給・燃料費削減  
環境負荷低減

## デジタルで効果を高める

データ活用で効果を見える化し、  
結果検証や予測分析を行い、  
行政サービスの質の向上や将来施策の検討につなげます。

福岡市

## 地域包括ケアシステム・ 情報プラットフォーム

保健・医療・介護・生活支援・住まいを切れ目なく支援

さいたま市

## 感染症予報サービス

4週間先のインフルエンザ流行を予報

## 汎用デジタル窓口

窓口の待ち行列・混雑解消、デジタルデバインド対策

## 感染症予報サービス



ビッグデータ解析

+



流行予測AI

天気予報のように、  
4週間先にどこでどのくらい  
インフルエンザが流行するかを  
予測するサービス

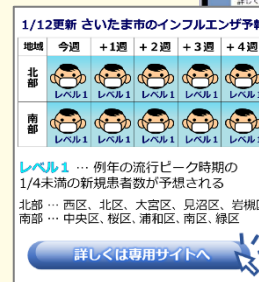
## さいたま市様での事例

さいたま市未来都市推進部  
市民とつながる窓口の役割を担い  
サービスの実証を推進

web



LINE



利用者の8割が  
「予報を見てより積極的な  
予防行動をとった」  
と回答



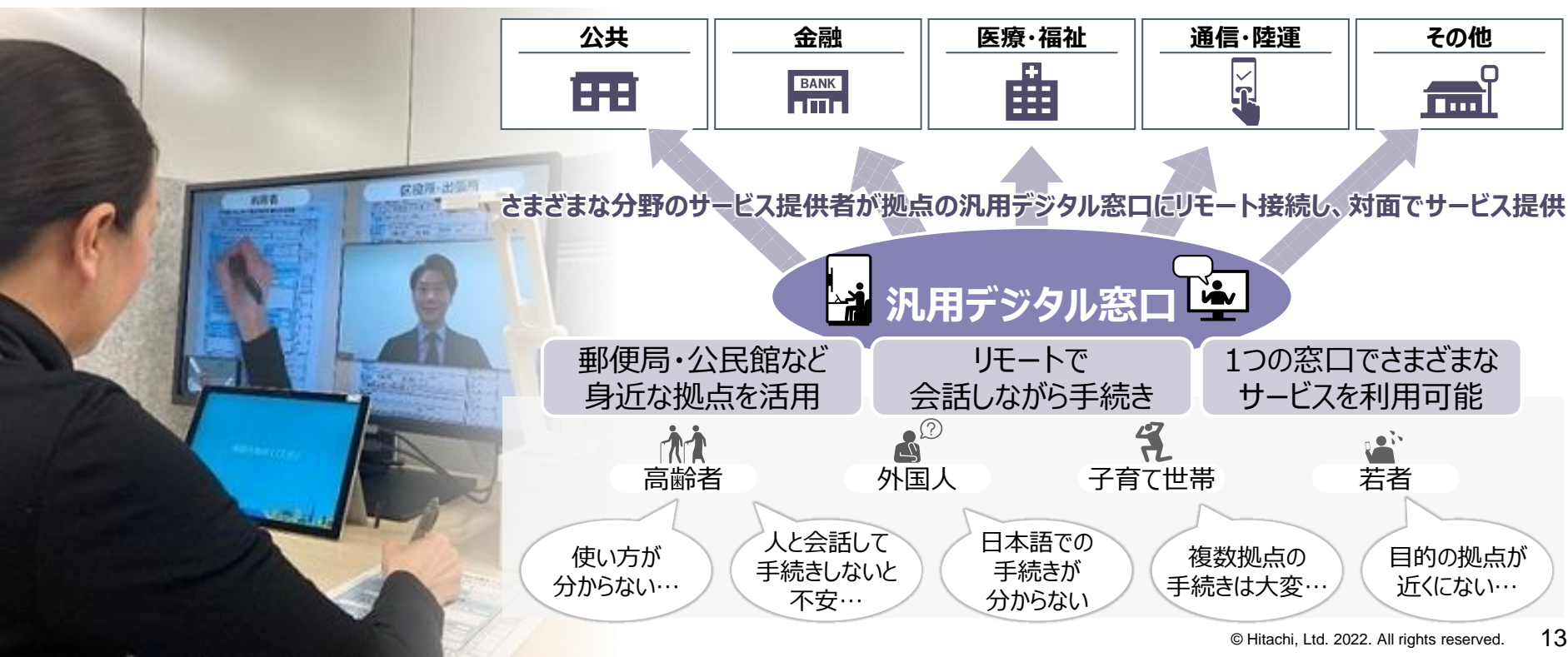
住民



住民に向けて  
広く情報配信

WEBサービス&SNSでのプッシュ配信

デジタルデバイス層を含め利用しやすい、リモートでありながら「まるで対面している」かのようなサービス提供を実現  
さまざまな分野の窓口に接続し、地域のデジタルな窓口をシェア



## デジタルでつなぎ、促す

複数の交通手段をつなぎ、一体的なサービスを提供

AIが導き出す未来予測をもとに、

利用者の選択肢を広げ、より良い行動を促す

ジェノバ市交通局 × 日立レール

## イタリア ジェノバ市

都市の全交通網をつなぎ、マルチモーダル交通を実現  
2022年7月より本稼働

ゼンリン × 日立

## 長崎市観光型MaaS実証

シームレスな観光体験を支える  
権利流通基盤・IoT決済基盤を提供

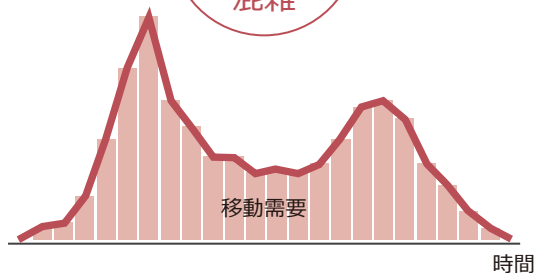
西日本鉄道 × 日立

## 安心快適なお出かけサポート実証

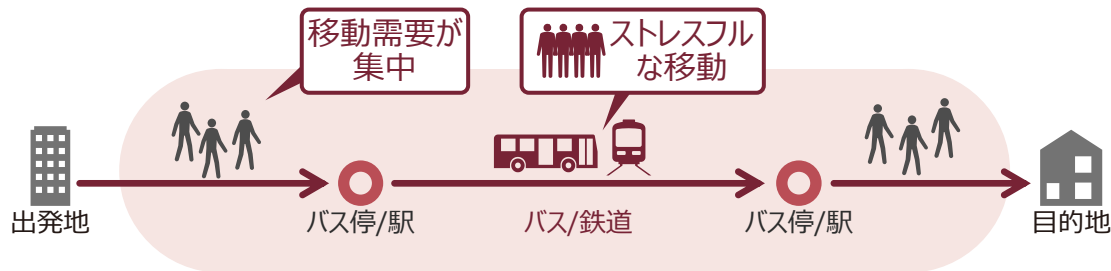
ナッジ応用技術でストレスフリーな移動を実現

混雑を避けたストレスフリーな行動選択を支援し、  
移動需要の平準化と増加、および商業施設への誘客を支援します

Before



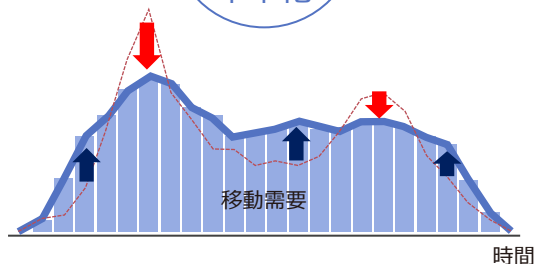
移動需要が集中することで、  
混雑のピークが発生する



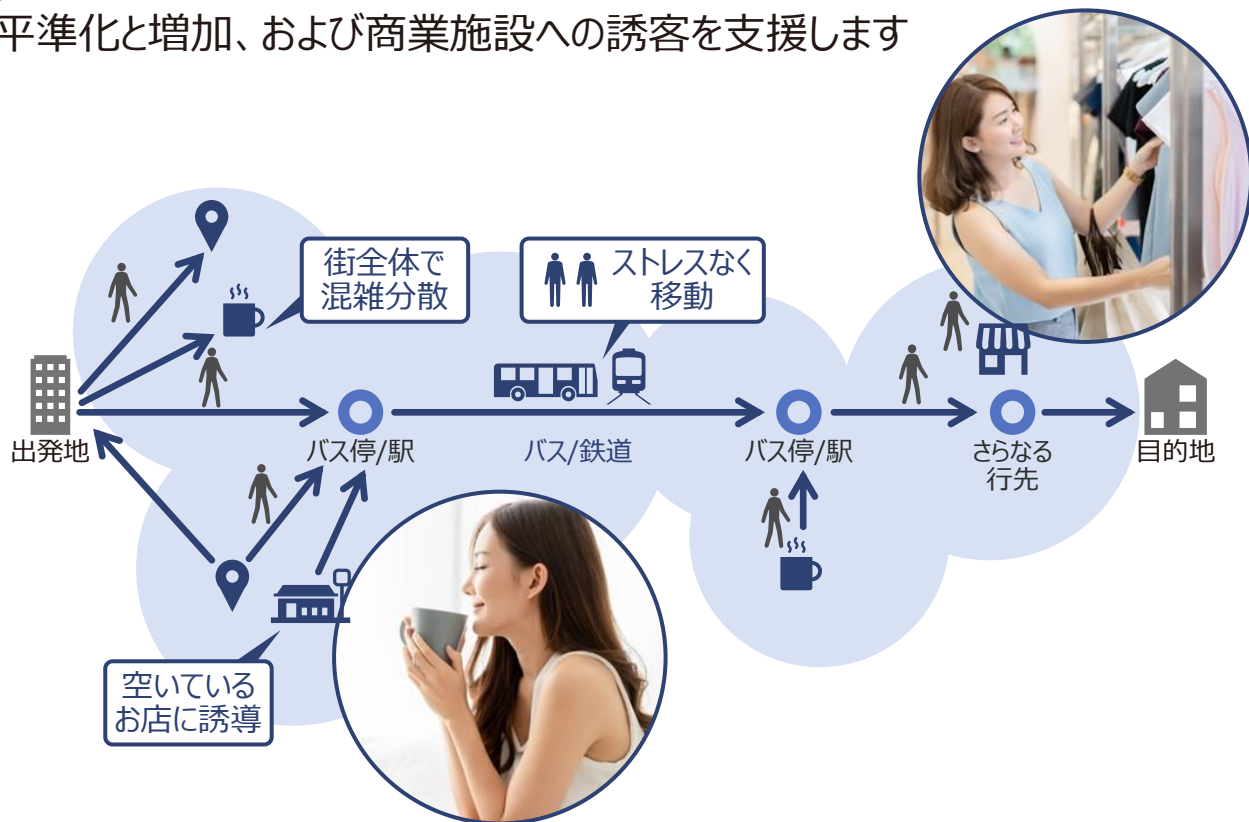


混雑を避けたストレスフリーな行動選択を支援し、  
移動需要の平準化と増加、および商業施設への誘客を支援します

After



移動需要の平準化と移動目的創出により、  
移動総量を増やしつつ、混雑を緩和する



ストレスフリーな移動と新たな移動需要の喚起、  
地域の賑わい促進をともに満たし、サステナブルな街をめざします。

混雑や待ち時間がない  
ストレスフリーな移動。  
好みに合う目的地と出会う。



生活者

移動需要の分散による混雑の平準化。  
安心・快適な移動を提供し、  
移動需要を喚起。



交通事業者

交通事業者との相互誘客  
による集客効果の向上。  
街の活性化。



街の商業施設

日立独自のナッジ応用プラットフォームによるレコメンド

利用者の嗜好、運行状況、公共交通の利用状況、外部条件(施設混雑、天気など)



## デジタルで安定運用

不安定な需給変動をデジタルの力で調整

自立型から広域連携型まで社会インフラDXを支援

日立北大ラボ

## 岩見沢 自立型ナノグリッド実証

地域への安定した電力供給・環境負荷低減

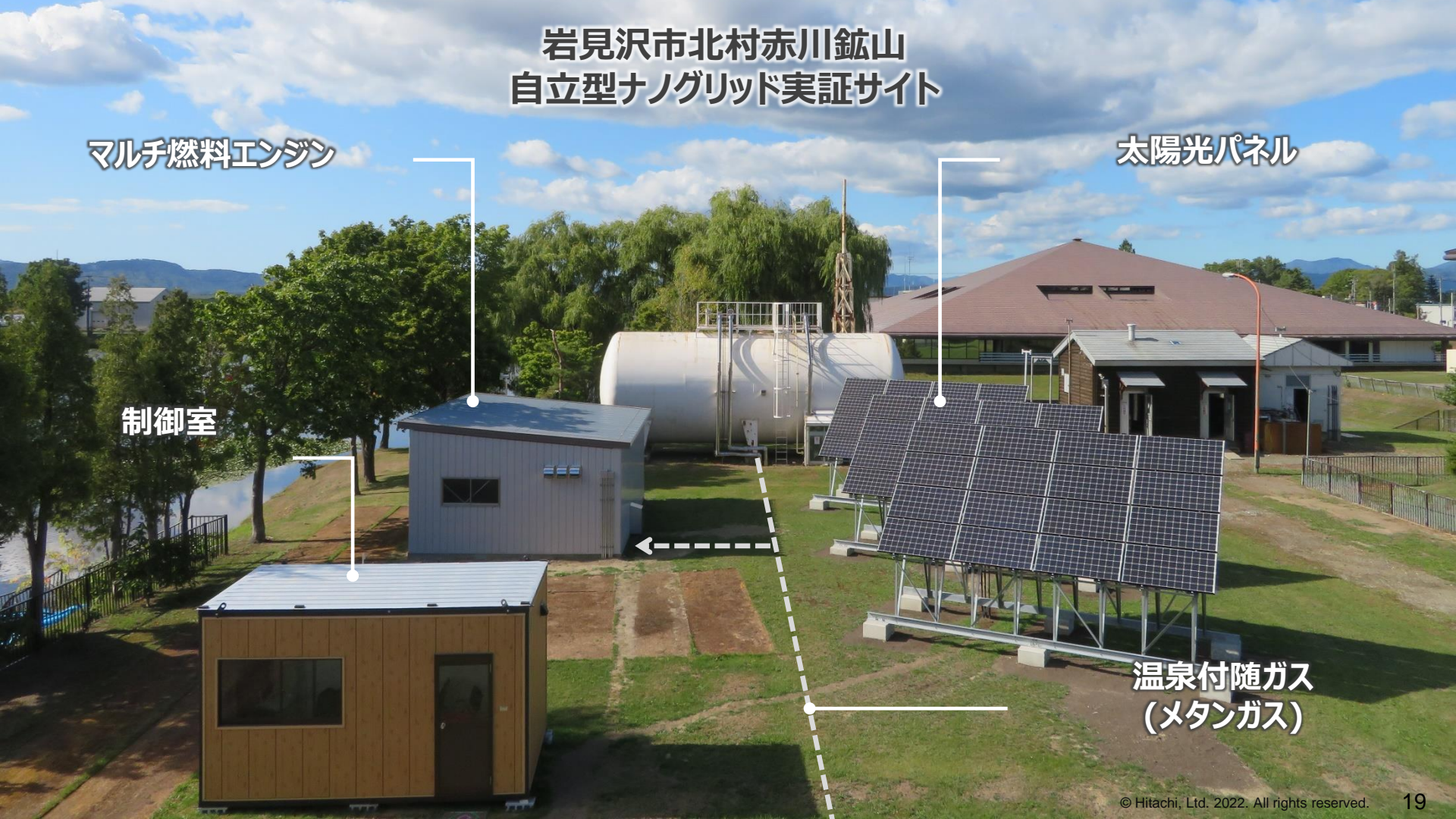
# 岩見沢市北村赤川鉱山 自立型ナノグリッド実証サイト

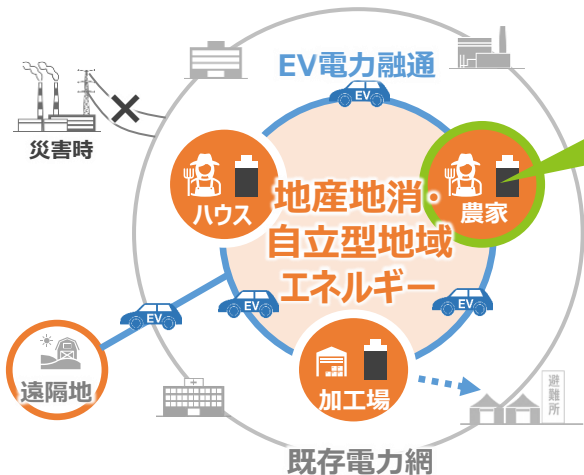
マルチ燃料エンジン

太陽光パネル

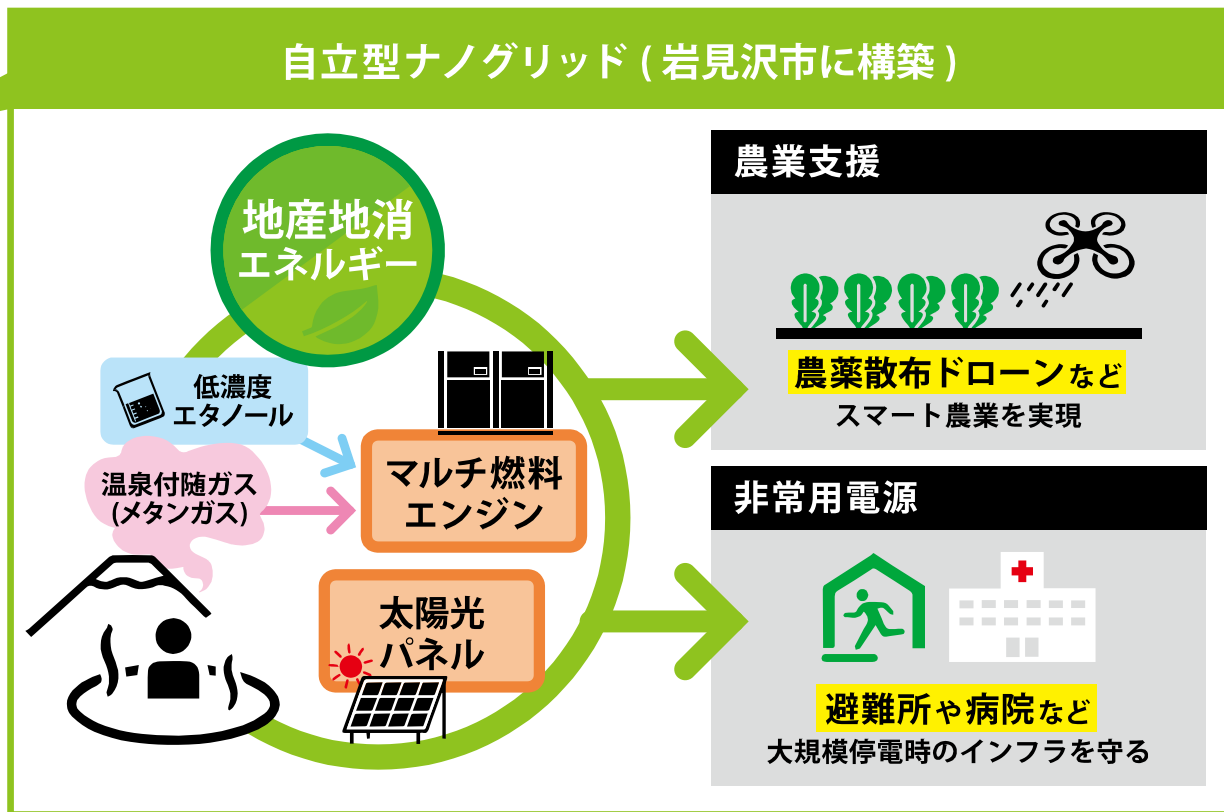
制御室

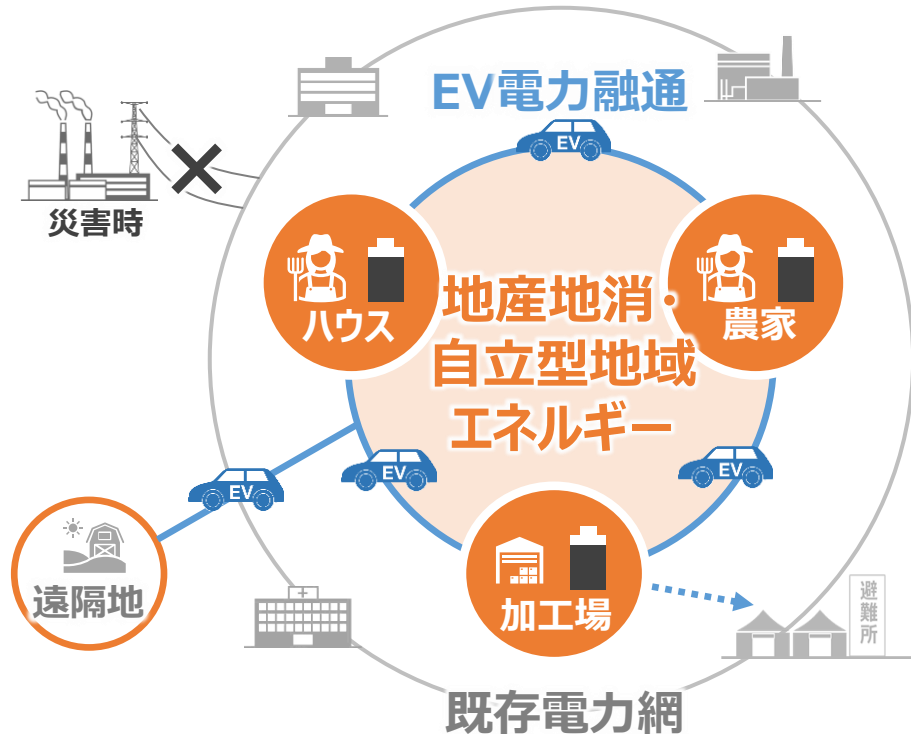
温泉付随ガス  
(メタンガス)





## 自立型ナノグリッド (岩見沢市に構築)





電力の安定供給、燃料費負担の削減、環境負荷低減を地域全体に提供

---

## 4. さいごに

# データとテクノロジーでサステナブルな社会を実現して人々の幸せを支える



お客様の業務や社会インフラのDXを推進



私が私らしく生きられる社会の実現に向けて  
地域に寄り添い、協創を推進

協創



END

---

## サステナブルなまちづくりに向けて

データ活用がもたらす新たな価値

2022/8/26

株式会社 日立製作所 執行役専務

社会ビジネスユニットCEO

永野 勝也

An aerial view of a city at sunset, with a globe in the foreground and a Hitachi logo graphic. The text is overlaid on the cityscape.

Hitachi Social Innovation is  
**POWERING GOOD**